

別記様式第一号（第四条関係）

No.338	自動車運転代行認定
 2001013000016	手数料額
	12,000

警察署担当者が記入

※ 受理年月日	年 月 日
※ 受理番号	
※ 認定番号	

【個人申請記載例】
認定申請書

自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律第5条第1項の規定により認定の申請をします。

① 年 月 日

京都府公安委員会 殿

申請者の氏名又は名称及び住所

京都 太郎
京都市上京区〇〇

氏名又は名称		京都 太郎		②	
住所		京都市上京区〇〇			
主たる営業所	名称	〇〇運転代行 □□営業所		③	
	所在地	京都市上京区〇〇			
	安全運転管理者	氏名	京都 次郎		④
		住所	京都市上京区〇〇		
	副安全運転管理者	氏名	京都 三郎		⑤
		住所	京都市上京区〇〇		
副安全運転管理者	氏名				
	住所				
その他の営業所1	名称	〇〇運転代行 △△営業所		⑥	
	所在地	京都府木津川市〇〇			
	安全運転管理者	氏名	京都 四郎		⑦
		住所	京都府木津川市〇〇		
	副安全運転管理者	氏名			
		住所			
副安全運転管理者	氏名				
	住所				
その他の営業所2	名称				
	所在地				
	安全運転管理者	氏名			
		住所			
	副安全運転管理者	氏名			
		住所			
副安全運転管理者	氏名				
	住所				

損害賠償措置	保険引受者の名称又は加入共済の名称		●●共済共同組合等		
	補償限度額（円）	対人	●●円		
		対物	●●円		
		車両	●●円		
	免責額（円）	⑧	●●円		
	保険期間	令和●年●月●日から令和●年●月●日までの間			
対象となる随伴用自動車に係る自動車登録番号等	京都○○□△△△△（両）				
法人の代表者及び役員	氏名	住所			
	代表者	⑨			
随伴用自動車登録番号に係る	自	京都○○□△△△△（両）			
	動				
	車				
	登				
	録				
	番				
	号				
	等				

- 記載要領
- ※印欄には記載しないこと。
 - 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
 - その他の営業所欄は、営業所の数に応じて記載し、記載を要しない場合は空欄にしておくこと。
 - 法人の代表者及び役員欄は、申請者が法人の場合に記載すること。
 - 対象となる随伴用自動車に係る自動車登録番号欄については、保険契約又は共済契約を随伴用自動車の台数に応じて締結している場合に記載すること。
 - 対象となる随伴用自動車に係る自動車登録番号等欄及び随伴用自動車に係る自動車登録番号等欄に車両番号を記載するときはその末尾に（両）と、標識の番号を記載するときはその末尾に（標）と、車台番号を記載するときは（台）と記載すること。
 - 所定の欄に記載できないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

記入上の注意事項

- | |
|--|
| ① 認定申請書等を警察署に提出し受理された日を記入してください。 |
| ② 申請者の氏名及び住所を正確に記入してください。
(運転代行業の名称及び所在地は記入しないでください。) |
| ③ 運転代行業の名称及び営業所の所在地を記入してください。 |
| ④ 安全運転管理者の氏名及び住所を記入してください。 |
| ⑤ 1つの営業所で随伴用自動車を10台以上所有する場合は、副安全運転管理者の氏名及び住所を記入してください。 |
| ⑥ その他の営業所を設ける場合のみ、運転代行業の名称及び営業所の所在地を記入してください。 |
| ⑦ ⑥の場合のみ、安全運転管理者の氏名及び住所を記入してください。
副安全運転管理者については、⑤を確認してください。 |
| ⑧ 運転代行受託保険契約の内容を契約証書等で確認して正確に記入してください。 |
| ⑨ 個人の場合は、記入しないでください。 |